

運輸安全マネジメントへの取組み

平成 30 年 3 月 31 日

東新観光株式会社

当社では、安全に根幹を置き、お客様が安心してご乗車いただけるように、本年度も最善を尽くしてまいります。



■ 平成 30 年度は、「貸切バス事業者安全性評価認定制度（Safety Bus）」の取得を一つ星から二つ星の申請をいたします。再度社内一斉点検を行い、社員一同協力しあい、「二つ星」を取得することを目標にしております。これにともなって安全教育や車両整備点検に重点を置き、有責事故を最小限に抑えることを念頭に推進してまいります。当社のバス全車にデジタルタコメーター、無線機、モービルアイ、ドライブレコーダーを設置済みです。国土交通省の指導の前に率先して安全への予算を計上し、導入しております。前回申請の際は 18 台でしたが 2 台廃車し、全 16 台にしました。

平成 29 年度実績

重大事故	0件
人身事故	0件
飲酒・疲労運転	0件
有責接触事故	7件（軽微なもの）

▶安全への取組み

- 睡眠時無呼吸症候群（SAS） <http://brainscan.or.jp/>
- 安全運転講習会 日野自動車・羽村工場テクニカルセンター
<http://www.hino.co.jp/information/328.html>
- 心電計の導入
- 救急救命講習
- 上部団体 「一般社団法人 バスユナイテッドセーフティ」 に積極的に参加し、講習会などから安全への意識を高めていきます。

■ 平成 30 年度目標

一般社団法人・バス ユナイテッド セーフティー（BUS）と連携を組み、より多くの会員バス会社が「Safety Bus」の取得にも力を注ぎ、地域に愛されるバス会社を目指します。

平成 30 年度目標

重大事故	0 件
人身事故	0 件
飲酒・疲労運転	0 件
有責接触事故	0 件

- ・適性診断の定期的な受診（初診・一般・適齢）
- ・健康診断の受診と経過から乗務員の健康管理 心電計の導入
- ・ドライブレコーダーからの安全指導

スピードの出し過ぎ、運転時間オーバー、急激な運転操作などを監視し、このデータを元に乗務員の安全教育に役立てていきます。

- 接遇の向上

お客様からの利用料で運行できていることを認識し、気持ちよく乗っていただけるバスを目指しております。



詳しい情報は、当社ホームページ (<http://toshin-bus.com>) を御覧ください。